

武雄市在住の中学1・2年生及び保護者の皆様へ

平成30年 9月 10日  
たけおワールドフレンズ  
会長 大渡 幸雄  
武雄市教育委員会  
教育長 浦郷 究

平成30年度セバストポール市への派遣団員の募集及び説明会について

秋涼の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。1985年に旧山内町とアメリカ・カリフォルニア州・セバストポール市が姉妹都市締結をして、33年を迎えます。これもひとえに、皆様のご協力のおかげだと思っております。心より感謝申し上げます。

つきましては、平成30年度のアメ리카・セバストポール市への派遣団員の募集について、下記のとおりお知らせいたします。興味をもたれた方は、説明会への参加を専用メールにて申し込みの上、保護者同伴で説明会にお越し下さい。

1. 事業の目的 セバストポール市との交流を深め、姉妹都市間の友好親善を促進し国際交流に貢献する
2. 派遣期間 平成31年3月23日(土)～平成31年4月3日(水) 10泊12日
3. 募集人数 武雄市内の中学1・2年生 最大18名
4. 経費 14～15万円程度 (航空券半額、諸経費、ユニフォームなど) ※航空券代により変動あり  
※パスポート、ESTA取得費用、旅行保険、お小遣い(3万円以内)、ホストファミリーへのお土産代等は別途必要  
※『武雄市人づくり・まちづくり事業補助金』を活用するため、平成30年度中に、武雄市少年の船参加や各種大会派遣などで補助金を受けた方については、補助金対象にならないので航空券全額の負担が必要になります。

#### 5. 団員の資格及び義務

- (1) 武雄市内に住所を所有する、中学1年生または2年生であること。  
今回より、市内中学校6校以外に通う中学生も、武雄市民であれば、応募可となりましたが、面接、説明会や、全ての事前研修等に参加することが必須条件となります。  
来年31年度は受入事業のため、派遣事業はありません。参加のチャンスは、中学1年生か中学2年生の時の、一人1回のみ!です。
- (2) 武雄市の代表としてふさわしい者であること。
- (3) 国際交流派遣事業の目的以外の単独行動をしないこと。
- (4) 保護者はたけおワールドフレンズに10年以上加入すること。(年会費2000円)
- (5) 次年度、セバストポール市からの訪問団を受け入れる時、ホストファミリーとして訪問者を必ず受け入れること。また、受入期間中の保護者引率や、行事への参加や準備など協力的であること。  
(期間中、平日の朝～夕方までは、基本的に、生徒達はワールドフレンズと団体行動をします)

6. 説明会への参加申し込みについて 申込締切日 **10月5日(金) 21時まで**  
準備の都合上、説明会への参加申し込みが、必要となります。  
たけおワールドフレンズへ、保護者の方が、直接メールにて、お申し込みください。  
メールを使用されていない方のみ、お電話でのお申込みを受け付けます。  
**①氏名(ふりがな) ②中学校名 ③〇年〇組 ④性別 ⑤保護者氏名**  
**⑥緊急連絡先** ※ 記入いただきました個人情報、本事業のみに使用します。

上記6項目を必ず記載して、メールにて **takeowf@gmail.com** へお申し込みください。

メールでのお申し込みができない場合、受付済みの返信が数日たってもない場合、緊急な質問がある場合は、たけおワールドフレンズ事務局：080-2799-0225 までご連絡下さい。

お問い合わせは、17時～21時にお願ひ致します。電話が取れない場合は、折り返しご連絡します。  
尚、この事業に関する質問等につきましては、説明会で対応したいと考えております。説明会後に、正式に選考会への参加申込を受け付けますので、今の時点で迷われている方も、まずは、説明会へお越しください。

7. 今後の予定について(変更がある場合は、その都度お知らせします)

- 説明会 10/12(金) 19時半～ ※必ず保護者同伴でご参加ください。
- 選考会 10/21(日) 15時～ ※必ず保護者同伴でご参加ください。
- 第一回派遣説明会 12/12(水) 19時半～ ※必ず保護者同伴でご参加ください。
- 武雄市在住外国人交流会 12/16(日) お正月料理体験会※予定
- 英会話教室及び派遣準備等説明会 1月～3月の間に6～7回程度  
※滞在中に使える英会話教室、出し物練習、必要な書類等の準備や提出、話し合いなど。

～これまでに参加した生徒やそのご家族の感想、現地での例年のおおまかなスケジュール(変更あり)等を一部ではありますが、参考資料として、ご紹介します。～

#### ★このプログラムを経験しての一言(生徒編)★

- 生まれて初めて、飛行機に乗った。興奮・喜び・希望がこみ上げてきた。
- アメリカの人は、どんな時もきちんと相手の人の“目”を見て話していた。
- 中学一年生の英語でも、かなり役に立ちました!
- 日本に帰ってきた時、周囲の色々な文字や言葉が読めて嬉しかった。
- 何もかもがBigサイズで、ハンバーガーとポテトが好きな僕は嬉しかった。
- 将来、自分でお金をためて、またセバストポールに行きたい。

#### ★ホストファミリーを経験しての一言(家族編)★

- 私たち家族は、この春13日間にわたりホストファミリーとして貴重で楽しい経験をする事ができました。国際交流ができたことはもちろん、家族の団結も強まりました。外国に連絡を取り合える友達がいるって素晴らしいことです。もっとこの輪をひろげていきましょう。
- 待ちに待ったこの時!二人の女の子が我が家にやってきました。翌日、一人がホームシックになり、とても心配しましたが、帰国の日は涙で別れ、再会を誓いました。言葉は充分でなくても、二人との絆は深まったと思います。

#### ★セバストポール滞在中の行程★(あくまで参考例です。毎回少しずつ変わります。)

学校見学、市役所、レッドウッドの森(国立公園)、市内散策、ビーチ、お寺、アイススケート、歓迎会、サンフランシスコ観光、ソノマ散策、ホストファミリーDay、キャンディ工場見学、さよならパーティなど